

[91] 文學研究表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/2339026>

出版情報：文學研究. 91, 1994-03-25. Faculty of Literature, Kyushu University
バージョン：
権利関係：

彙報

国語学国文学研究室

講義題目

平成五年度第一学期

国語学

特講	国語史の諸問題	迫野教授
演習	近代語研究	迫野教授
演習	国語史の方法	迫野教授
特研	国語表現史の研究	迫野教授
特講	日本語音韻・表記史研究	高山助教
演習	上代・中古語の研究	高山助教
演習	中国資料研究	高山助教
特研	上代語研究	高山助教
臨講	日本漢字音の歴史	沼本教授
	(広島大学)	
	国文学	
特講	近世小説の特徴	中野教授
演習	西鶴『本朝二十不孝』	中野教授
演習	『洞房語園』	中野教授

平成五年度第二学期

国語学

特研	近世文学の諸問題	中野教授
特講	『蜻蛉日記』	今西助教
演習	『源氏物語湖月抄』	今西助教
演習	『百人一首聞書』	今西助教
特研	平安時代文学史の諸問題	今西助教
特講	近世文人の研究	キャンベル講師
演習	日本語学Ⅰ(文語入門)	キャンベル講師
演習	日本語学Ⅱ	キャンベル講師
特講	近世作家・作品研究	海老井教授
特講	安永天明期の俳諧	田中教授
	(佐賀大学)	
	国語学	
特講	国語史の諸問題	迫野教授
演習	近代語研究	迫野教授
演習	国語史の方法	迫野教授
特研	国語表現史の研究	迫野教授
特講	日本語音韻・表記史研究	高山助教
演習	上代・中古語の研究	高山助教
演習	中国資料研究	高山助教
特研	上代語研究	高山助教
臨講	現代文字論	野村教授
	(早稲田大学)	
	国文学	
特講	近世小説の特徴	中野教授
演習	西鶴『本朝二十不孝』	中野教授

演習 『洞房語園』

特研 近世文学の諸問題

特講 『蜻蛉日記』

演習 『源氏物語湖月抄』

演習 『百人一首聞書』

特研 平安時代文学史の諸問題

特講 近世文人の研究

演習 日本語学Ⅰ（文語入門）

演習 日本語学Ⅱ

特講 近代作家・作品研究

臨講 〈恋愛〉と〈家庭〉——明治の文学について——

（学習院大学）十川 教授

中野 教授

中野 教授

今西 助教

学会・研究室行事

○九州大学国語国文学会（平成五年六月六日）

兼方本『日本書紀』に於ける格助詞「の」と「が」

——待遇表現的価値をめぐって—— 吉本 龍馬

中世室町期に於ける「擬可能動詞」について

青木 博史

「人笑はれ」と「面状」——『源氏物語』と

『栄華物語』を中心に—— 川原田 祐子

富小路貞直と加藤千蔭 盛田 帝子

坂口安吾の初期のファルス作品について 佛石 欣弘

長崎県島嶼部のアクセント

促音に関する音素結合上の制限について

「花の林をうしとなりけり」考

——『伊勢物語』第67段の解釈——

金剛寺蔵『和漢朗詠集』について

寿貞尼論をめぐって

○第四十三回西日本国語国文学会

（於大分大学 平成五年九月二十五日・二十六日）

中世後期のコソの係り結びについて

「おほはらの里」と「おほはらの山」

——『新古今集』の能宣の贈答歌——

賀茂季鷹の生涯

『今とりかへばや』と「宇治」

——伊勢物語四十六段をめぐって—— 辛島 正雄

（九州大学関係者のみ）

○「語文研究」七十五号（平成五年六月）

「不十分終止」の史的展開

——旧終止形残存の文法史的意義—— 京 健治

「とても」全然などにみられる副詞の用法変遷の一類型

東三条院詮子四十賀屏風歌と藤原公任 福田 智子

——屏風歌詠作史瞥見——

九州大学松濤文庫蔵『熊野の本地』について 播磨 桂子

岩松 博史

『思はぬ方にとまりする少将』とところどころ

後藤康文

○「語文研究」七十六号（平成五年十二月）

瑞香の詩歌

沖繩方言論争再考

九州大学蔵『つれづれ／＼艸口義』

——講義本時代の講釈聞書——

賀茂季鷹の『狂歌云纂集』——翻印と解題——

川平敏文

盛田帝子

中国文学研究室

文学科講義題目

平成五年度第一学期（平成五年四月～九月）

中国語学

演習

古代漢語

中国民俗学專題研究（西南学院大学）

特講

演習

袁枚詩文

唐宋文学

聊齋志異研究

演習 宋詞選読

劉勰「老殘遊記」

特研 中国語学・中国文学の諸問題

平成五年度第二学期（平成五年十月～平成六年三月）

中国語学

演習 古代漢語

中国民俗学專題研究（西南学院大学）

臨講 現代中国語音韻論（早稲田大学）

中国文学

特講 楊貴妃文学史研究（長生殿研究）

演習 杜詩詳註

袁枚詩文

唐宋文学

聊齋志異研究

宋詞選読

劉勰「老殘遊記」

特研 中国語学・中国文学の諸問題

学会・研究室行事

中国文学関係

○中国文芸座談会

第一四一回（平成4年12月6日）

『碧鷄漫志』考

漢魏六朝詩の「色彩」語について

合山 教授

森川 助教

竹村 助教

馬 教授

馬 教授

王 教授

平山 教授

竹村 助教

馬 教授

合山 教授

森川 助教

竹村 助教

合山 教授

第一四二回（平成5年2月7日）

『封神演義』における魂魄の思想
中国の詩はなぜ五言と七言か

角田美和

——八音四拍の原理から——

古川末喜

第一四三回（3月7日）

魚玄機の詩の変遷にみる「贈鄰女」の位置付け

中島仁美

『三國志演義』における裏切りの理論

寺田久美子

第一人称古小説漫議

馬振方

第一四四回（5月9日）

魯迅『野草』と『晨報副刊』

——「ツルゲーネフ散文詩」訳載を中心に——

秋吉收

『三体詩』におさめる杜常「華清宮」詩は

『万首唐人絶句』に拠ったか

竹村則行

第一四五回（7月4日）

南宋初の随筆『碧鷄漫志』の特徴

——蘇軾詞評価を中心に——

正木佐枝子

『北堂書鈔』の編集態度に見る虞世南の文学観

柳川順子

第一四六回（9月5日）

『秦併六國平話』と胡曾の詠史詩

意境理論胎萌於『文心雕龍』説

岡村真寿美
盧永璘

第一四七回（11月6日）

杜詩における書畫論の受容

——「丹青引」を中心として——

安松靖子

中唐文學に於ける「情」の世界

『拍案驚奇』の評釋について

諸田龍美
日下翠

○九州中国学会（平成5年5月22・23日 於熊本商科大学）

魯迅『野草』と『晨報副刊』

——「ツルゲーネフ散文詩」訳載を中心に——

秋吉收

○『中国文学論集』第二十二号（平成5年12月）

意境理論胎萌於『文心雕龍』説

從『北堂書鈔』的編集態度看虞世南的文学観

盧永璘

行卷よりみた北宋初期古文運動について

——王禹偁を手がかりとして——

柳川順子

「過渡時代論」に見る梁啓超の「過渡」観

魯迅の『野草』執筆と北京『晨報副刊』

老舍——職業作家への道——

東英寿
若杉邦子
秋吉收

北京語四声の弁別的素性について

（書評）羅宗強著『隋唐五代文学思想史』

斎藤匡史
馮蘊澤
静永健

英文研究室

平成5年前期

英語学

特研 生成文法研究 稲田 助教

演習 英語学概論(2) " "

" 文法論 " "

" 中世の英語・英文学 (言語文化部) 真鍋 教授

" 英作文 ショーンズ教師

" 英会話 " "

英文学 " "

特研 Modernism/Post-Modernism 園井 教授

演習 G.M.Hopkins: Poetry and Thought " "

" John Keats and The Romantic Conflict " "

" D.H.Lawrence, *The Rainbow* and Post Leavis Criticism " "

" John Donneの恋愛詩 (言語文化部) 塚塚 教授

" シェイクスピア「マクベス」研究 (福岡大) 柴田 教授

アメリカ文学

特研 アメリカ文学 Colloquium 原口 教授

特講 Faulknerの中・短篇研究 " "

演習 Fitzgerald研究 " "

演習 Fitzgeraldの長篇研究 原口 教授

" Textual Analysis ショーンズ教師

" Sylvia Plathの小説 " "

" アメリカ現代詩 (言語文化部) 吉野 教授

" アメリカ短篇小説研究 (言語文化部) 小野 教授

平成5年度後期

英語学 稲田 助教

特研 英語学研究の方法(事例研究) " "

特講 英語学概論(2) " "

演習 中世の英語・英文学 (言語文化部) 真鍋 教授

" 英語動詞の範疇とその機能 (言語文化部) 宮原 教授

" 英作文 (言語文化部) テイラー 教授

" 英会話 テイラー 教授

英文学 ショーンズ教師

特研 Modernism/Post-Modernism 園井 教授

特講 English Sonnets (II) " "

演習 Andrew Marvell: Poetry and Politics " "

" George Eliot, *The Mill on the Floss*: George Eliot and Realism " "

" Jacobean Revenge Tragedy テイラー 教授

" Christopher Marlowe, *Dr. Faustus* " "

演習 Alexander Pope (言語文化部) 鬼塚教授

〃 シェイクスピア「オセロー」研究

(福岡大) 柴田教授

アメリカ文学

特研 アメリカ文学 Colloquium 原口教授

特講 ロスト・ゼネレーションの作家たち

演習 Wolfeの長篇研究

〃 南部小説家(Wolfe他)研究

〃 アメリカ・リアリズムの作家研究 ショーンズ教師

〃 アメリカの代表的短篇小説

〃 Eugene O'Neill, *Long Day's Journey into Night*

〃 アメリカ現代詩 (言語文化部) 吉野教授

〃 アメリカ短篇小説研究(言語文化部) 小野教授

人事異動

11月1日 テイラー教師、総長と雇用契約を締結。

学会・研究室行事

第11回日本英語学会全国大会(京都大学)

研究発表

アイロニー理解における認知プロセスについて

村尾治彦

第6回日本中世英語英文学会全国大会(慶應大学)

研究発表

MEにおける否定縮約形

日本英文学会第46回九州支部大会(福岡女学院大学)

研究発表

A *Theft* — 個の発見をめぐる — 八尋春海

ルネッサンス英語における不定詞付 help 構文

二重目的語構文の構文的特性と拡張 野仲響子

Argument/adjunct asymmetry and Binding Theory 松元浩一

Abstract Movement of Functional Category and "That-Trace Effect" 廣瀬富男

『九大英文学(Cairn改題)』36号1993年 宗正佳啓

詩人と読書との関係から読む *Don Juan* 虹林慶

The Marble Faun 論 — 原罪と差異化について — 青井格

ディキンソン詩抄訳 — 200〜280番の詩の全訳 原口遼

A *Theft* — 個の発見をめぐる — 八尋春海

節を先行詞とする as 節について 荘口美樹子

ルネッサンス英語における不定詞付 help 構文 野仲響子

Two Ways of Production of English Double Object

Construction
Argument/adjunct asymmetry and Binding Theory
松元浩一

廣瀬富男

Abstract Movement of Functional Category and
"That-Trace Effect"
宗正佳啓

受賞

第1回「日本ハーディ協会新人賞」 石井有希子

論文題目: "The Sexual Politics of Gothic Romance: on
Tess of the D'Urbervilles" (コンミック・ロマンスの
性的戦略『ダーウバービル家のテス』を巡って)

独文学研究室

平成五年度第一学期

独語学

演習 Sprachbrücke オオコウチ教師

〃 Themen 2

〃 Themen 3 樋口教授

〃 計量言語学方法論 (言語文化部) 樋口教授

独文学

演習 独文学研究法演習 伊藤教授

演習 Moritz研究

講読 現代文学

特研 Kolloquium

演習 表現主義のドラマ 池田助教

〃 言語芸術の諸問題 (V) 〃

特講 『ファウスト』第二部とユング心理学 〃

特研 Kolloquium 〃

演習 Goethe und Lessing オオコウチ教師

〃 ゲーテとハイネの『ファウスト』 (福岡大学) 金山助教

平成五年度第二学期

独語学

演習 Sprachbrücke オオコウチ教師

〃 Themen 2 〃

〃 Themen 3 池田助教

〃 独作文 樋口教授

〃 計量言語学方法論 (言語文化部) 樋口教授

独文学

演習 Moritz研究 伊藤教授

講読 現代文学 〃

特講 敬虔主義の文学的影響 (5) 〃

特研 Kolloquium 〃

演習 近代抒情詩研究 池田助教

〃 言語芸術の諸問題 (V) 〃

特研 Kolloquium 〃

演習 Goethe und Lessing オオコウチ教師

演習 ゲーテとハイネの『ファウスト』

(福岡大学) 金山 助教

臨講 ニーベルンゲン文学の系譜

(徳島大学) 石川 教授

学会・研究室行事

独文学関係

○九州大学独文学会第七回総会・研究発表会

(平成五年四月二十四日 於 九州大学)

hin と her の非対称性について

—— herab と herunter の特殊性 —— 瀧 田 恵 己

ノヴァーリス『ハインリヒ・フォン・オフターディンゲン』

における枠構造について 嶋 崎 順 子

トーマス・マンと音楽——作品にみられる音楽性——

中 島 邦 雄

音楽の「倫理性」——『ガラス玉遊戯』の背景——

石 橋 邦 俊

○日本独文学会第四十七回総会・春季研究発表会

(平成五年五月十四・十五日 於 学習院大学)

○日本独文学会秋季研究発表会

(平成五年十月五・六日 於 富山大学)

○日本独文学会西日本支部研究発表会

(平成五年十一月二十七・二十八日 於 久留米大学)

○「九州ドイツ文学」第七号(平成五年十二月発行)

叙事文学における過去完了形の意味 嶋 崎 啓

Vom Schweigen zum Sprechen — Lektüre der Leerstelle

im „schweigen“ Gornringers — 竹 岡 健 一

「ドイツ学」としてのゲルマニスティク 濱 崎 一 敏

—— 20世紀初頭の「ドイツ学運動」——

『ハインリヒ・フォン・オフターディンゲン』

——世界のロマン化としての「小説」—— 嶋 崎 順 子

ハイネにおける石の象徴——戯曲作品を中心に——

大 久 保 渡

トーマス・マンと音楽(その2) ヴァーグナー受容の

「側面としての「叙事性」の問題

中 島 邦 雄

——「共通感覚」の観点から——

ヤーン・フォン・ムスリン

(土 屋 明 人 訳)

ドイツ言語学入門 ハンズ・データー・フィッシャー

ホルスト・ユルプマン

(林 秀彦・野口 広明 共訳)

仏文学研究室

文学科講義題目

平成五年度第一学期(平成5年4月～6月)

仏語学

演習 フランス語会話 フルリー教師

“ Les Mythes dans la littérature française
(Méthodologie de l'écriture en français) ”

仏文学

演習 Victor Segalen, *Les Immémoriaux* 末松教授

“ Antonin Artaud, *Le Théâtre et son double* ”

特講 『恋の情念論』

特講 パスカルの詩学

特研

演習 20世紀小説

“ 世紀末文学 ”

演習 テキスト分析の諸問題

演習 19世紀小説

特研

演習 Textes littéraires français de 1850 à 1950

フルリー教師

“ La Littérature satirique; humour et invective ”

演習 往復書簡を通じて

“ Sand et Musset: *Lettres d'amour* ”

“ Sand et Flaubert: *Correspondance* ”

“ Slavoj Žizek, *Ils ne savent pas ce qu'ils font* ”

(九州産業大学) 持田教授

(言語文化部) 森 助教授

平成五年度第二学期(平成5年10月～平成6年3月)

仏語学

演習 フランス語会話 フルリー教師

“ Les Mythes dans la littérature française
(Méthodologie de l'écriture en français) ”

“ フランス語統語法研究 (福岡大学) 山崎教授 ”

仏文学

演習 Victor Segalen, *Les Immémoriaux* 末松教授

“ Boris Vian, *Les Bâtisseurs d'Empire* ”

“ La Rochefoucauld, *Maximes* ”

特講 パスカルの詩学

特研

演習 テキスト分析の諸問題 吉井 助教授

“ André Gide, ”

“ *Huit lettres à Pierre Louÿs* ”

“ Béatrice Didier, ”

“ *Le Journal intime* ”

特研

演習 Textes littéraires français de 1850 à 1950

フルリー教師

〃 La Littérature satirique; humour et invective 〃

学会・研究室行事

仏文学関係

○『ステラ』第12号 平成5年6月

シッドとトルストイ

吉井亮雄

『ウィーン氏』におけるへ転回点の欠如

野村知佐子

ボリス・ヴィアンの『心臓抜き』

——断壁のへ家へが象徴するもの—— 前川完

言語・システム・歴史

——18世紀研究のための準備ノート—— 阿尾安泰

『言葉なき恋歌』における葛藤

岡由美子

偽りの旅路

—— Romantic Journey —— 森茂太郎

ボードレールのへ小散文詩へ

——「髪の中の半球」と「旅への誘い」—— 中川裕二

《書評》

エイモス『スタンダールにおける時間と物語』

高木信宏

言語学・応用言語学

平成五年度第一期(平成5年4月～9月)

言語学関係

講義 音声学・音韻論

特講 現代日本語統語論

演習 言語学実習

〃 言語学演習

〃 生成文法研究1

〃 社会言語学

〃 朝鮮語の諸像

〃 歴史・比較言語学の方法

特研 言語学特研

〃 言語学特研

集中講義 パンツ―語学研究

応用言語学関係

特講 日本語の構文解析

演習 生成文法研究2

特研 応用言語学特研

集中講義 日英比較統語論

平成五年度第二期(平成5年10月～平成6年3月)

言語学関係

講義 言語学概論1(音声学・音韻論)

〃 言語学概論2(意味論・統語論)

早田教授

田窪助教

早田教授

早田教授

田窪助教

陣内助教

田窪助教

板橋助教

早田教授

田窪助教

梶助教

坂本助教

坂本助教

坂本助教

外池教授

早田教授

田窪助教

特講	音韻論特殊講義	早田	教授
〃	現代日本語統語論	田窪	助教授
演習	言語学実習	早田	教授
〃	言語学実習	田窪	助教授
〃	社会言語学	陣内	助教授
〃	朝鮮語の諸像	田村	助教授
〃	アルタイ比較言語学の諸問題	板橋	助教授
特研	言語学特研	早田	教授
〃	言語学特研	田窪	助教授
集中講義	北米インディアン諸語の研究	宮岡	教授
	応用言語学関係		
講義	言語学概論3	坂本	助教授
特講	日本語の構文解析	坂本	助教授
特研	応用言語学特研	坂本	助教授
集中講義	心理言語学	大津	助教授